

2016 年 (平成 28 年) 2 月 24 日 (水曜日)

教諭の補習授業支援

南木曾町 蘇南高に開設で予算

南木曾町の蘇南高校は二〇一六年度から、進学を希望する生徒を対象に教諭らが放課後や土、日曜に勉強を教える「蘇南アカデミー」を開設する。生徒の学力アップが目的で、町は講師を務める教諭らの報酬を負担する。同校は総合学科に計百六十一人の生徒が在籍する。大学進学を目指す生徒もいるが、町か、二年修了時に同校

南木曾町の蘇南高校は二〇一六年度から、進学を希望する生徒を対象に教諭らが放課後や土、日曜に勉強を教える「蘇南アカデミー」を開設する。生徒の学力アップが目的で、町は講師を務める教諭らの報酬を負担する。同校は総合学科に計百六十一人の生徒が在籍する。大学進学を目指す生徒もいるが、町か、二年修了時に同校

内には学習塾がないため、隣接する岐阜県中津川市内の学習塾に通う生徒もいる。蘇南アカデミーは進学を希望する生徒の学習を後押しする。

町は講師を務める教諭の報酬を負担するほか、二年修了時に同校が実施しているカナダでの語学研修(約二週間)で、旅費として生徒一人当たり十五万円を補助。遠方から通学する生徒四人の下宿用

町長選を控え骨格予算

南木曾町が二十二日に発表した二〇一六年度一般会計当初予算案は、前年度当初比五・八%減の総額三十六億二千八百万円。四月に町長選と町議選を控えているため、人件費などを中心とした骨格予算となった。

防犯無線の高度化では、約一億四千万円を充てて村役場の親局、中継局、屋外拡声局七局をデジタル化する。蘭保育園の耐震補強工

事では約一億二千四百万円。観光事業では、外国人観光客増加に対応してJR南木曾駅周辺に案内看板設置(事業費百五十万円)、田立の滝登山道にあるつり橋架け替え(同一千万円)などのほか、空き家の利用促進では改修工事や不用品処分補助(同百八十万円)も実施する。

南木曾町が二十二日に発表した二〇一六年度一般会計当初予算案は、前年度当初比五・八%減の総額三十六億二千八百万円。四月に町長選と町議選を控えているため、人件費などを中心とした骨格予算となった。

防犯無線の高度化では、約一億四千万円を充てて村役場の親局、中継局、屋外拡声局七局をデジタル化する。蘭保育園の耐震補強工

事では約一億二千四百万円。観光事業では、外国人観光客増加に対応してJR南木曾駅周辺に案内看板設置(事業費百五十万円)、田立の滝登山道にあるつり橋架け替え(同一千万円)などのほか、空き家の利用促進では改修工事や不用品処分補助(同百八十万円)も実施する。

に空き家を改修し、管理費用も補助する。町教委の森洋司教育長は「蘇南高校は地域の大切な高校なので、地元が協力して存続させていきたい」と語った。(桜井祐二)